

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 4 年 10 月 30 日

設置・運営主体	社会福祉法人あさか杏樹会		
設置主体			
経営主体			
事業所名 (施設名)	あさしがおかアンジュこども園	種別	保育所型認定こども園
所在地	〒 351-0035 埼玉県朝霞市朝志ヶ丘3丁目7番47号		
電話	048-473-8650		
FAX	048-423-8522		
Email	asashi@twatwa.ne.jp		
URL	annjukai.jp		
施設長氏名	横田結香		
調査対応担当者	横田結香 (所属、職名：)		
利用定員	79名	開設年	平成 26 年 4 月 1 日
理念・基本方針			
<p>「ひとりひとりが輝くこども園」ひとりひとりの成長・発達・特徴を見きわめ、個性を大切に保育を展開します。 乳児期には、身体づくりをしながら、人を愛するところを育み、基本的な生活習慣の自立をめざします。 幼児期には、自分の考えを伝えることができ、周囲の思いや考えに耳を傾け、協同の力を身につけていきます。また、各種の レッスンや様々な体験の中から、自分の興味を持てるもの・得意だと思えるものを見つけて小学校へとつなげていきます。</p> <p>園児だけではなく、保護者支援や地域への活動を通して保護者や地域の方々も輝ける(子どもの成長やまなびを共有したり、 相談できる場所があることで元気がもらえる)こども園となるよう、 また、職員にとってもワークライフインテグレーションがすすめられるよう最善を尽くし、みんな、ひとりひとりが輝ける</p>			
開所時間 (通所施設のみ)	7時～19時30分		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	6	6	1		2.5
1歳児	11	11	1		3.5
2歳児	11	11	1		2
3歳児	17	16	1		3.5
4歳児	17	16	1		2
5歳児	17	16	1		2
計	79	76	6	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数		18人	
うち	保育士	13人	保健師・看護師 0人
	栄養士・調理員	2人	その他（事務・子育て支援員） 3人
非常勤職員数		20人（常勤換算 人）	
うち	保育士	9人（常勤換算	4.9人）
	保健師・看護師	0人（常勤換算	0人）
	栄養士・調理員	3人（常勤換算	1.8人）
	その他（子育て支援員・補助員）	8人（常勤換算	2人）
（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。			
（2）前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 2人	非常勤： 1人
	退職	常勤： 2人	非常勤： 1人
（3）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		42.4歳（45.3歳）	
（4）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		4.9年（5.2年）	
（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。			

【本来事業に併設して行っている事業】

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	有	—
延長保育	有	18:00~19:00 15分100円 19:00~19:30 15分500円
休日保育	無	
障害児保育	有	—
一時保育	無	
地域子育て支援センター	無	
乳幼児健康支援一時預かり事業（病後児保育）	無	
アレルギー等対応給食	有	—
その他（事業名： 子育て支援事業 ）	有	サロン参加 1回100円

(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・ 令和 4 年度におけるボランティアの受け入れ数（延べ人数）

2 人

・ ボランティアの業務

保育補助

【実習生の受け入れ】

・ 令和 4 年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士 4 人（保育士）

介護福祉士 人

その他 人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	560.15 m ²	
	児童1人あたり	7.1 m ² (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	277.55 m ²	
	児童1人あたり	3.5 m ² (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成	26年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・ふだんから保護者とのやり取りの中で、保護者が園に伝えやすいように心がけています。送迎時にお声がけいただくこともあります。Web連絡帳になり、保護者の方も率直に書きやすくなったようです。
- ・面談の場で直接、希望事項や意見を伺っています。
- ・意見箱を設置して、投書できるようにしています。
- ・アンケートを年1回実施しており、細かな意見や希望事項を伺っています。

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・子どもたちを尊重し、子どもたちが自ら考え行動できるような、問題提起をしたり、環境設定をしたり、声かけを行ったりしています。
- ・「自分の好きなもの・得意なものをみつける」ことができるように、様々な体験ができるよう配慮しています。豊かな自然の園庭や近隣の公園へ出かけ、自然に触れたり、さまざまな生物に触れたり、植物を育て花や実で遊んだり、食したりすること。英語・リトミック・ダンス・体育の専門講師を招いて正課にレッスンを組み込んだり、文字や学びに興味を持てるようカリキュラムを組んだりすること。など仕事で忙しい保護者に代わり、保護者が子どもにしてあげたいことを、体験することができます。その中で、自分の好きなことを見つけて就学につなげていきます。
- ・一人一人の良いところをほめていく保育をしています。
- ・クラス単位の保育が中心ですが、「わくわくタイム」という縦割り保育の時間を設けて、一緒に活動します。年長児が下のお子さまのお世話をしたり、年少児が年長児への憧れを持ったりと、相手を思いやる気持ちや、頼られることで頑張る力を育み、次世代へつなげていく取組みがあります。
- ・地域のお子さまへの子育て支援として、親子サロンを開催しています。子育て相談だと敷居が高く話せなくてもサロンの場では相談しやすく、友だち作りの場になっています。
- ・朝霞フードパントリーへの協力事業を通して、地域で食が大変なご家庭への協力を行っています。

【第三者評価の受審状況】

- ・受審回数（前回の受審時期）

_____ 1 _____ 回 （平成 _____ 28 _____ 年度）